

人類に奉仕するロータリー

Rotary Serving Humanity

——— 平成28年10月12日 第2,387回 No. 2,145号 ———

会長：宮澤 与一 ・ 幹事：鷺澤 幸一 ・ 会員サービス委員長：岩本 弘

E-mail：neast-rc@valley.ne.jp

URL：http://www.valley.ne.jp/~neast-rc/

《ゲスト紹介》

- あづみ野ロータリークラブ
幹事 岩波 章様
- 米山記念奨学生
陳 雪さん

《ロータリーソング》

- 奉仕の理想

《会 長 報 告》

- 皆さんこんにちは。今週末から2600地区大会が軽井沢プリンスホテルで軽井沢RCのホストで開催されます。ご参加する会員には大会の様子を十分に見学いただき、次年度ホストクラブとして大会を成功させていただきたいと思っております。

また次年度地区大会実行委員長を快く小山健英君にお引受けをいただきましたこと報告致します。小山実行委員長よろしくお願ひ申し上げます。

先週も会長報告で説明しましたが、10月は日本におけるロータリー月間、米山月間であり、本日は、ロータリー米山記念奨学事業についてお話しします。

全国のロータリアンからの寄付金を財源として、日本で学ぶ私費外国人留学生に奨学金を支給し、支援する国際奨学事業です。将来、日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することが事業の使命です。その歴史は50年以上前にさかのぼります。

平和を愛し、青少年に手をさしのべた“日本ロータリーの父”米山梅吉氏の遺徳を記念する事業として、1952年、東京ロータリークラブは、海外からの留学生を支援する国際奨学事業を始めました。やがてそれは、日本全

国のロータリークラブの共同事業として発展し、1967年に文部省（現・文部科学省）を主務官庁とする（財）ロータリー米山記念奨学会が設立されました。50有余年の歴史を持ち、世界に類を見ない日本ロータリー独自の多地区合同奉仕活動となっています。

〈米山記念奨学会の特色〉

一番の特徴は、その規模です。米山奨学生の採用数は、2013年度より年間700人。世界規模で展開しているロータリー財団国際親善奨学生の年間採用数と同じで、年間事業費は13.6億円（2012年度決算）です。これだけの外国人留学生を支援している奨学団体は、事業規模・採用数とも日本国内では民間最大です。これまでに支援した奨学生数は累計で17,545人（2013年7月現在）、その出身国は、世界121の国と地域に及びます。米山学友（元米山奨学生）は、韓国駐日大使やスリランカ警察庁長官、韓国・台湾のガバナーに就任した人など、世界中で活躍しています。

〈世話クラブ・カウンセラー制度〉

米山奨学金には、奨学金による経済的な支援だけでなく、ロータリークラブ独自の世話クラブとカウンセラー制度による心の通った支援があります。

〈世話クラブとは？〉

日本には約2,300のロータリークラブがあります。そのうち1つのクラブが、1人の奨学生の「世話クラブ」となります。米山奨学生は世話クラブの例会に月に一度出席し、ロータリー会員と積極的に交流して国際交流・相互理解を深めるとともに、ロータリーの奉仕の心を学びます。

〈カウンセラーとは？〉

奨学1人に対し、世話クラブのロータリアンの中から1人がカウンセラーとなります。

カウンセラーは、奨学生の個人的ケアにあたるアドバイザーです。米山奨学生とロータリアンの交流は、相互理解のみならず、双方にとって財産となるものです。

〈奨学会に対する寄付金〉

1. 普通寄付金

日本の全ロータリアンからクラブを通じて定期的にする寄付。各クラブで会員1人あたりの金額を決定し、会員数分を半期に一度送金します。

2. 特別寄付金

個人、クラブまたは法人として、普通寄付以外に寄付されるもので、金額も時期も問いません。特別寄付はロータリークラブ以外の個人、法人、団体からも受けることができます。(税制上の優遇措置あり)

★表彰制度 (一部)

米山功労者 (個人) 個人の特別寄付金の累計額が10万円に達したときに、第1回米山功労者として表彰され、感謝状が贈られます。第2回から第9回 (20万円～90万円) に達した方を「米山功労者 (マルチプル)」、第10回以上 (100万円以上) の方を米山功労者 (メジャードナー) と呼び、10万円ごとに感謝状、100万円ごとにピンバッジが贈られます。このほか、法人やクラブからの寄附に対する表彰制度があります。(文責 丹治正博)

本日は米山月間にちなみ、米山記念奨学事業についてRC資料よりお話をしました。

地区大会の参加は締め切りましたが、ご都合のつくメンバーがいらっしゃいましたらまだ募集中です、原ガバナーのメインイベント集大成でありますご参加をお待ちしております。

なお当日はごみゼロであります、参加されるメンバーの皆様もよろしくお願ひ申し上げます。

《幹事報告》

- 次週19日は地区大会への振替え、26日は50周年記念旅行となり、例会は休会となりますので、お間違ひの無いようよろしくお願ひいたします。

《出席報告》

本日	出席	欠席	出席率
会員数 57名	27名	30名	47.36%
前々回 9月28日		訂正出席率	76.47%

《ニコニコボックス》

誕生日祝い：鈴木 一郎君、荻原 勝君
早退：千野 貴文君
欠席当日連絡：田中 宏昌君

《本日のプログラム》

- 米山記念奨学生卓話
陳 雪さん 「私の就職活動」



《地区大会》

- 10月16日 軽井沢プリンスホテル



《11月2日のプログラム》

- クラブアッセンブリー
- クラブフォーラム

《11月2日のメニュー》

- 和定食
 - ・刺身 カンパチ重ね 秋刀魚
 - イカ松笠 妻物
 - ・揚物 牡蠣フライ 鮭バター焼
 - 特製タルタル
 - ・小鉢 きのおろし和え 大根おろし
 - 柚子 紅葉麩
 - ・食事 栗ごはん 漬物 赤出し味噌汁
 - ・果物 柿 巨峰

= 次週例会予告 =

《11月9日のプログラム》

- 会員卓話 愛甲 宏明君

《11月9日のメニュー》

- 洋コース
 - ・アンキモのテリーヌ サラダ仕立て
 - ・国産牛と黒豚のメンチカツ デミソース
 - ・ライス
 - ・黒豆ときな粉のアイスクリーム
 - ・コーヒー